

令和8年度 科目選択資料集

地歴公民

科目名

地理探究

履修条件

地理総合を履修していること

単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
4	2,3	2	

紹介

現代世界における地理的な諸事象を、自然環境、資源と産業、交通・通信と観光、貿易、人口、村落・都市、生活文化、民族・宗教などの項目別に取り上げ、空間的な傾向や規則性、関連する課題の要因などを系統地理的に考えます。

現代世界の系統地理的な特徴を、視点を変えて地域的な枠組みでとらえ、国や国家群、類似した特徴をもつ地域といった地域ごとに、地誌的に考えます。現代世界の地誌的特色や地球的課題について、地域の結びつき、構造や変化などに着目しながら、多面的・多角的に探究します。

世界のことに対する興味のある人は、ぜひ履修してください。

履修上の注意

地理総合で使用した地図帳を使います。捨てないでください。

科目名

総合地理探究

履修条件

地理探究を履修していること、地理探究との同時履修不可

単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	3	-	

紹介

総合地理探究では、世界各地の地形や気候に適した人々の生活について学び、今と未来の暮らしを考えます。

世界のことに対する興味がある人は、履修してください。

履修上の注意

地理総合で使用した地図帳を使います。捨てないでください。

科目名			
<h1>歴史総合</h1>			
履修条件			
特になし			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	2	-	
紹介			
<p>諸資料を活用しながら歴史の学び方を学習し、世界と日本の近現代の歴史について考察します。</p> <p>より深く日本史を学びたい人は、来年度、日本史探究を選択して下さい。</p> <p>より深く世界史を学びたい人は、世界史研究や来年度に世界史探究を選択してください。</p>			
履修上の注意			
特になし。			

科目名			
<h1>日本史探究</h1>			
履修条件			
歴史総合を履修していること			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
4	3	-	
紹介			
<p>旧石器時代～近現代までの日本の歩みを通史で学びます。歴史総合では詳しくとりあげられない時代や出来事を扱います。</p> <p>日本史をより詳しく学習したい人、上級学校で歴史などを専攻したいと考えている人、また日本史での受験を考えている人などは、ぜひ履修してください。</p>			
履修上の注意			
特になし。			

科目名			
<h1>世界史探究</h1>			
履修条件			
歴史総合を履修していること			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
4	3	-	
紹介			
<p>さまざまな地域の歴史・文化を学習することを通して、世界にはたくさんの民族が生活し、それぞれの民族が独自の文化を築き、交流していることを学びます。世界史はこれからの日本と世界とのかかわりを考える上でとても大切な学習です。</p> <p>世界史をより詳しく学習したい人、上級学校で歴史・国際関係・語学などを専攻したいと考えている人、入試で世界史を使うことを考えている人はぜひ履修してください。</p>			
履修上の注意			
特になし。			

科目名			
<h1>世界史研究</h1>			
履修条件			
特になし			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	2,3	2	
紹介			
<p>アジア諸地域の歴史・文化を学習することを通して、それぞれの民族が独自の文化を築き、交流していることを学びます。また、アジアの国々を中心に日本と世界とのかかわりを考えていきます。</p> <p>世界史をより詳しく学習したい人、上級学校で歴史・国際関係・語学などを専攻したいと考えている人、入試で世界史を使うことを考えている人はぜひ履修してください。</p>			
履修上の注意			
特になし。			

科目名			
日本地域研究			
履修条件			
特になし			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	2,3	3	
紹介			
<p>歴史的背景を踏まえて、日本の諸地域の変容や構造を考察します。 日本の地理や文化に興味がある人にお勧めです。</p>			
履修上の注意			
レポート課題を実施。			

科目名			
公共			
履修条件			
特になし			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	2	-	
紹介			
<p>小・中学校などで身につけた資質・能力を用いるとともに、現実社会の諸課題の解決に向かって、自己と社会とのかかわりをふまえ、社会に参画する主体として自立することや、他者と協働して、よりよい社会を形成することなどについて考えます。 人間と社会のあり方についての見方・考え方をはたらかせ、現代の倫理、社会、文化、政治、法、経済、国際関係、などにかかわる諸課題を追究します。</p>			
履修上の注意			
特になし。			

科目名			
倫理			
履修条件			
公共を履修していること			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	3	-	
紹介			
自分とは何か、どのように生きていけばよいのかなどについて、西洋・東洋の様々な人物の思想を、手掛かりにして学習します。前期はまず心理学を学び、その後、宗教、哲学と進んでいきます。 自分自身や人の生き方、世の中で起きている出来事について、じっくりと考えてみたい人にお勧めです。			
履修上の注意			
授業内テストのほかに、定期的に作文課題に取り組んでもらいます。			

科目名			
政治・経済			
履修条件			
公共を履修していること			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	3	-	
紹介			
将来、有権者・社会人になるための準備として、政治や経済の基本的な仕組みを学びます。 政治・経済や国際関係に興味がある人にお勧めです。			
履修上の注意			
特になし。			